

2023年度第1四半期決算

株式会社フジクラ

2023年8月10日

目次

1. 2022年度決算発表数値の訂正について
2. 2023年度第1四半期決算概要
3. 2023年度業績予想について

1. 2022年度決算発表数値の訂正について

5月12日付で公表した2023年3月期決算発表数値を当社の元取締役による不適切事案の調査結果に基づき、下記の通り訂正しております。
株主及び投資家の皆様、並びに関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

(単位: 億円)

	2022年度 (訂正前) 2023.5.12	2022年度 (訂正後) 2023.7.31	差異
営業利益	694	702	8
営業利益率 (%)	8.6	8.7	0.1
経常利益	671	679	8
親会社株主に帰属する 当期純利益	403	409	6
1株当たり 当期純利益(円)	146.17	148.27	2.10
自己資本利益率(ROE) (%)	16.4	16.7	0.3

2. 2023年度第1四半期決算概要

2023年度第1四半期決算のポイント

- 前年同期に対しては為替が円安となったことで業績の押し上げに寄与
- 情報通信事業部門では、足元の市場環境の減速懸念はあるものの、需要は前年並みで為替円安の影響もあり増収増益
- エレクトロニクス事業部門では、売上高は前年同期並みとなるも、製品の売上高構成比率の悪化により減益
- 自動車事業部門では、新車種立ち上げにより増収となるも現地通貨高による人件費増などにより赤字が継続
- エネルギー事業部門では、前年同期は銅の評価損計上で営業赤字であったが、今期は需要堅調に加え売値改善もあり増益

2023年度第1四半期決算概要

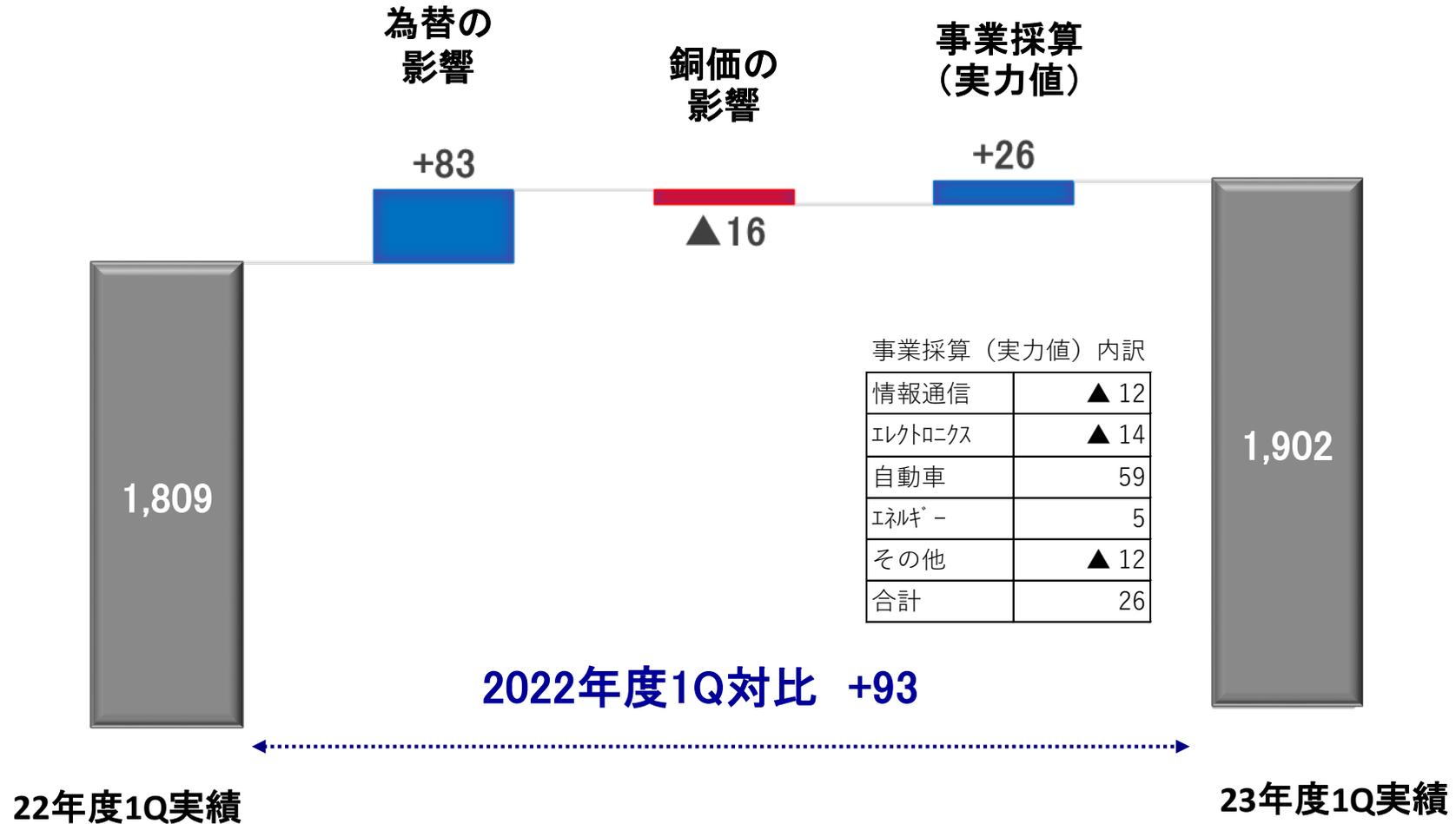
(単位:億円)

	第1四半期 実績比較			
	22-1Q	23-1Q	増減	増減%
売上高	1,809	1,902	93	105%
営業利益	113	126	13	111%
営業利益率 (%)	6.2	6.6	0.4	106%
持分法投資損益	11	4	▲ 6	42%
経常利益	125	156	32	125%
親会社株主に帰属する 当期純利益	83	111	29	135%
1株当たり当期純利益(円)	29.96	40.29	10.33	—
為替換算レート (USD/JPY)	129.73	137.50	7.77	—
銅ベース (千円/トン)	1,286	1,219	▲ 67	—

2023年度第1四半期売上高の増減(前年度比) - 要因別

売上高

(単位:億円)



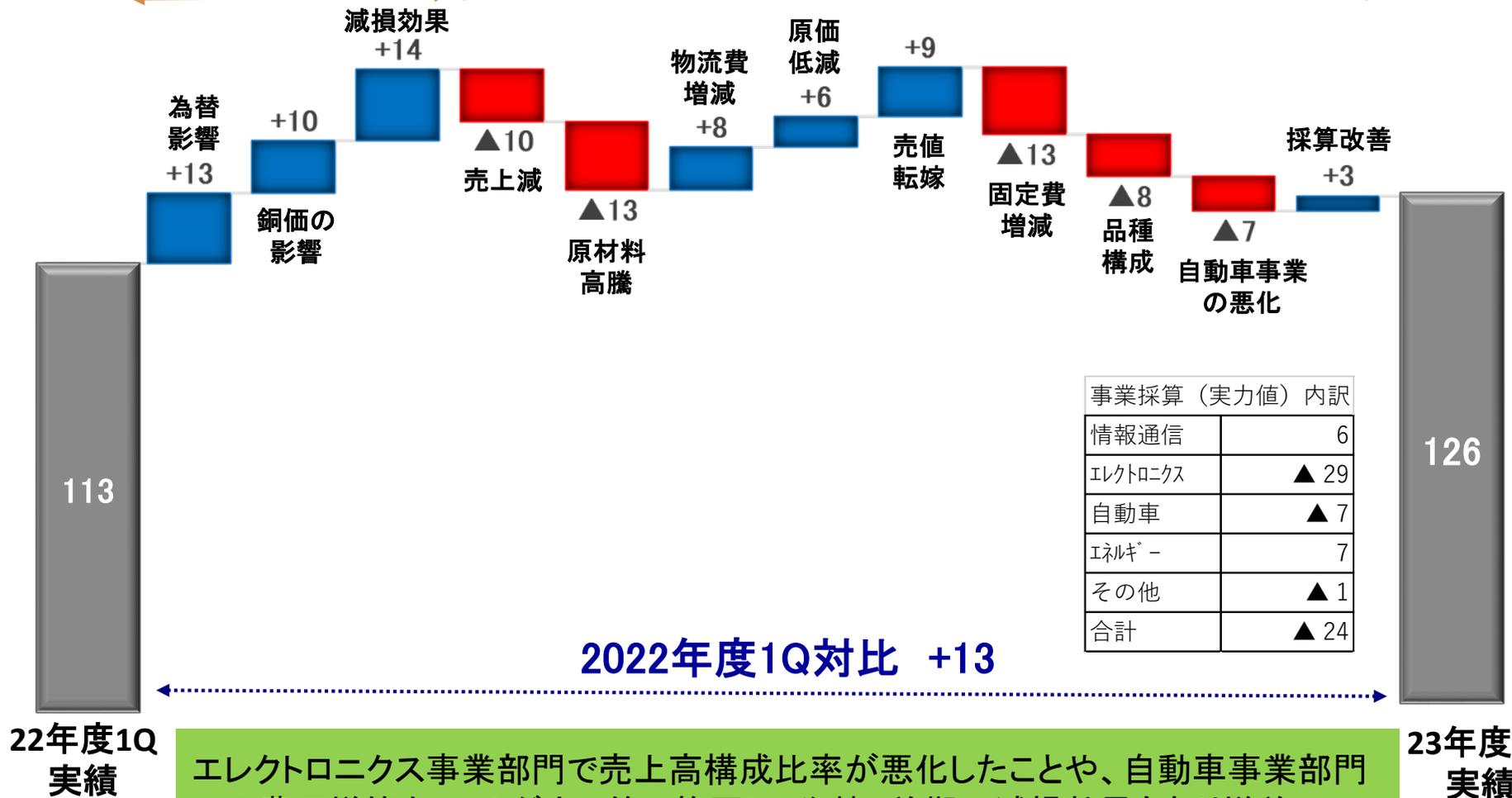
2023年度第1四半期 営業利益の増減(前年度比) -要因別

営業利益

(単位:億円)

市場環境要因他 +37

事業採算(実力値)要因 ▲24



エレクトロニクス事業部門で売上高構成比率が悪化したことや、自動車事業部門での費用増等をコストダウン等で挽回し、為替、前期の減損効果もあり増益

2023年度第1四半期 特別損益及び税金項目

特別損益

(単位:億円)

	2022年度1Q	2023年度1Q
営業利益	113	126
持分法投資損益	11	4
経常利益	125	156
特別利益	2	0
特別損失	3	0
税引前当期純利益	124	156
税金費用	38	41
非支配株主に帰属する 当期純利益	3	4
親会社株主に帰属する 当期純利益	83	111

為替差益
22-1Q 9億円⇒23-1Q 38億円 +29億円

前期、今期とも特段の特別利益・損失
の発生はなかった

B/S 主要項目(1)

(単位:億円)

	23年3月末	23年6月末	増減
〈資産〉	6,568	6,828	260
流動資産	4,184	4,378	194
現金及び預金	1,072	1,157	85
受取手形、 売掛金及び契約資産	1,554	1,573	20
棚卸資産	1,310	1,424	114
固定資産	2,384	2,449	66
有形固定資産	1,632	1,673	41
無形固定資産	151	167	16
小計	1,782	1,839	57
投資その他の資産	601	610	9

情報通信事業部門における
棚卸資産の増加等

設備投資 36億円
減価償却費 ▲59億円
除売却等 ▲4億円
為替換算影響 83億円

B/S 主要項目(2)

(単位:億円)

	23年3月末	23年6月末	増減
負債純資産合計	6,568	6,828	260
(内数 自己株式)	(▲105)	(▲105)	0
〈負債〉	3,624	3,665	41
支払手形及び買掛金	747	743	▲ 4
有利子負債(借入金・社債)	1,929	2,035	106
その他負債	948	886	▲ 62
〈純資産〉	2,944	3,163	219
株主資本	2,308	2,372	64
(内数 自己株式)	(▲105)	(▲105)	0
その他の包括利益累計額	397	557	161
非支配株主持分	238	234	▲ 5
自己資本比率(%)	41.2	42.9	1.7

NET D/E Ratio
 24:76 ⇒ 23:77
 Net Debt 857億円
 ⇒ 879億円 +22億円

為替換算調整勘定 +151億円

2023年度第1四半期セグメント別業績推移

(単位:億円)

セグメント	売上高				営業利益及び営業利益率			
	22年度	23年度	増減	増減%	22年度	23年度	増減	増減%
	1Q実績	1Q実績			1Q実績	1Q実績		
情報通信 事業部門	668	697	28	104%	82 12.3%	99 14.1%	16 1.9%	120%
エレクトロニクス 事業部門	390	394	4	101%	41 10.4%	21 5.4%	▲19 ▲5.0%	52%
自動車 事業部門	361	444	83	123%	▲13 ▲3.5%	▲13 ▲2.9%	▲0 0.6%	—
エネルギー 事業部門	331	321	▲10	97%	▲6 ▲1.8%	12 3.6%	17 5.4%	—
不動産 事業部門	27	26	▲1	96%	14 50.5%	12 47.0%	▲1 ▲3.4%	90%
その他	30	20	▲11	65%	▲5	▲5	0	—
合計	1,809	1,902	93	105%	113 6.2%	126 6.6%	13 0.4%	111%

※2023年度よりセグメントの一部変更を実施しており、2022年度の数字は同様に組替を実施しております。

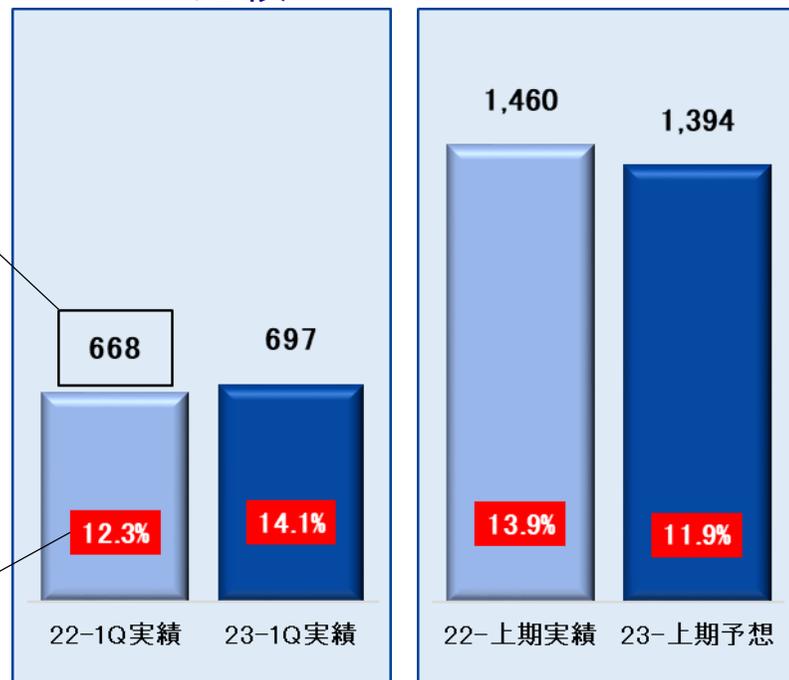
セグメント別 業績推移 売上高、営業利益率

(単位:億円)

情報通信事業部門

1Q比較

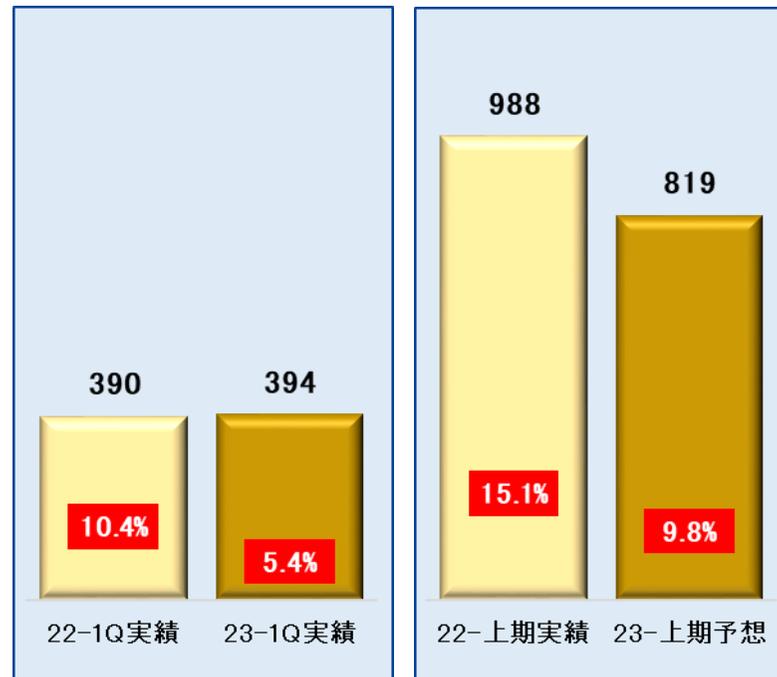
上期比較



エレクトロニクス事業部門

1Q比較

上期比較



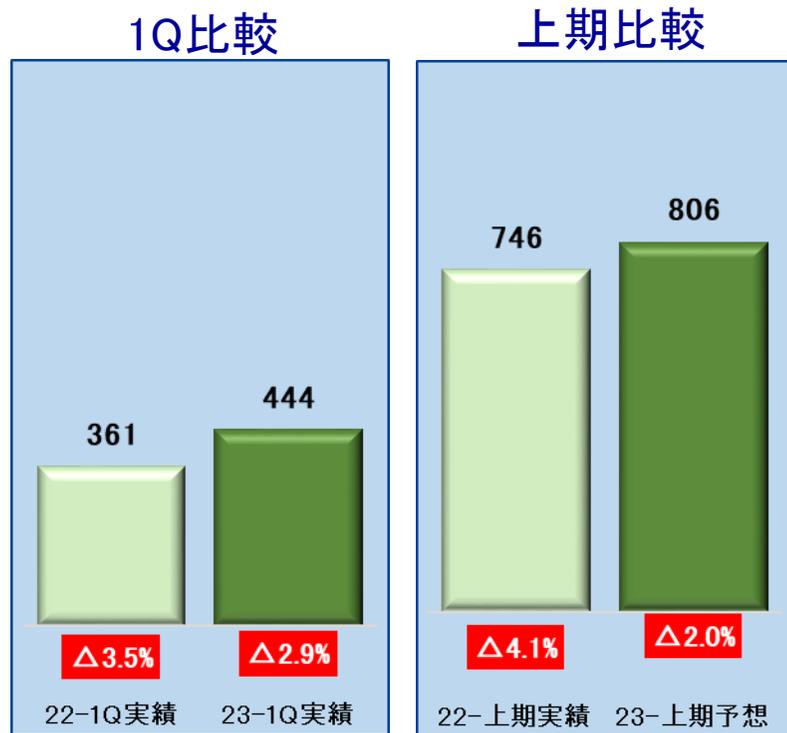
■ 23-1Qでは為替が上振れ要因となったが、上期は、活況な市場環境に支えられ伸長した前期との比較では多少下振れの見込み

■ 23-1Qでは製品の売上構成比率の悪化により減益。上期は、前期は主要顧客からの前倒し受注要因による伸長があったが、その要因を除けば前期並みの見込み

セグメント別 業績推移 売上高、営業利益率

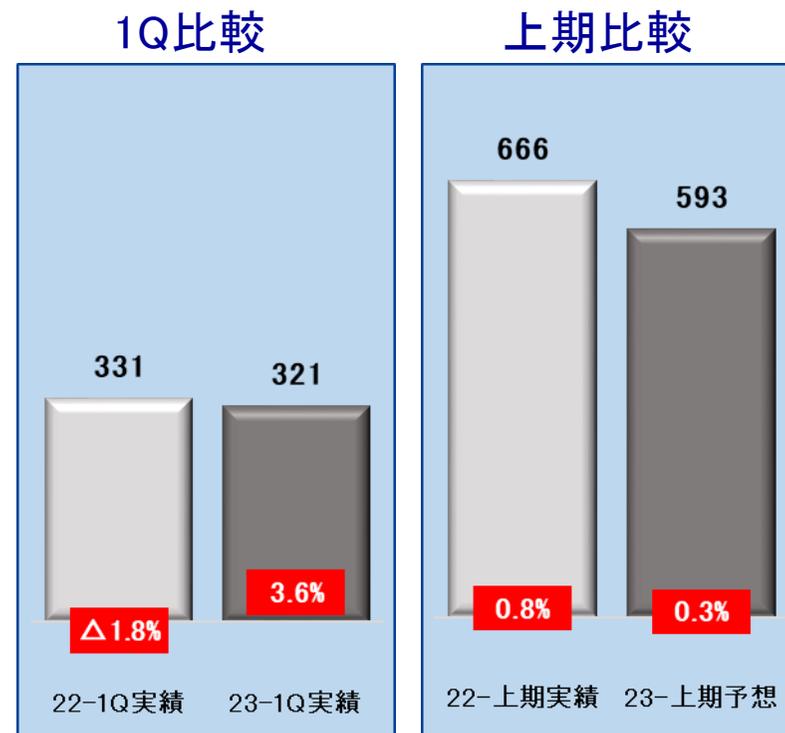
(単位:億円)

自動車事業部門



■ 23-1Qでは新車種立ち上げにより増収となるも現地通貨高による人件費増などにより赤字が継続、損益面では効率化推進により改善が見られ、下期以降の黒字化を目指す

エネルギー事業部門



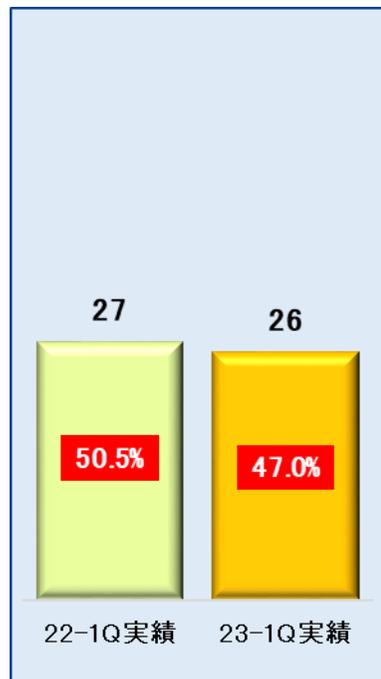
■ 22-1Qは銅の評価損計上により営業赤字であったが、今期は建設電販マーケットは堅調に推移

セグメント別 業績推移 売上高、営業利益率

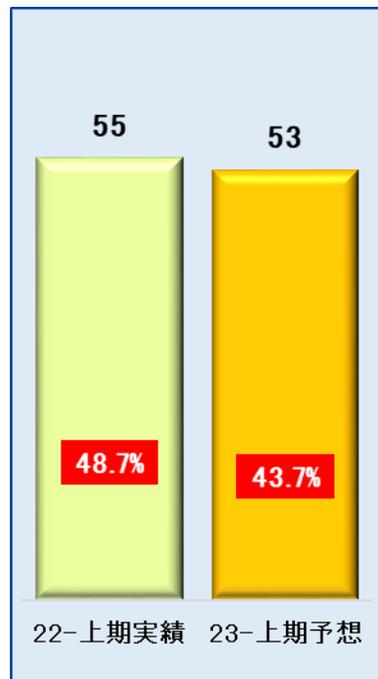
(単位: 億円)

不動産事業部門

1Q比較



上期比較



■ 引き続き堅調に推移

3. 2023年度業績予想について

2023年度業績予想のポイント

【上期予想について】

- 第1四半期は為替が前年同期対比円安となり業績の上振れ要因となったが、第2四半期では、為替動向は保守的に予想し、また足元の市場環境が不透明なところもあり、当初上期予想を据え置く。

【下期及び通期予想について】

- 通期予想は据え置きとした。
市場環境の回復時期について引き続き注視し、計画達成に向けた事業活動を継続する。

2023年度業績予想の概要

(単位:億円)

	2022年度 実績		2023年度 業績予想		前年比較			
	上期	年度	上期	年度	上期	増減%	年度	増減%
	売上高	3,991	8,065	3,700	7,700	▲ 290	93%	▲ 364
営業利益	353	702	240	600	▲ 113	68%	▲ 102	85%
営業利益率 (%)	8.8	8.7	6.5	7.8	▲ 2.3	—	▲ 0.9	—
持分法投資損益	17	21	11	23	▲ 7	62%	3	114%
経常利益	385	679	200	550	▲ 185	52%	▲ 129	81%
親会社株主に帰属する 当期純利益	318	409	100	410	▲ 218	32%	2	100%
1株当たり当期純利益(円)	115.28	148.27	36.26	148.66	▲ 79.02	—	0.39	—
1株当たり配当(円)	13.0	30.0	22.5	45.0	9.5	—	15.0	—
自己資本利益率(ROE)(%)	—	16.7	—	14.4	—	—	▲ 2.3	—
為替換算レート(USD/JPY)	134.05	135.51	130.00	130.00	▲ 4.05	—	▲ 5.51	—
銅ベース(千円/トン)	1,205	1,209	1,100	1,100	▲ 105	—	▲ 109	—

補足資料

事業セグメント別 売上高 推移

単位: 億円

	2022年度 実績							2023年度 1Q実績	2023年度予想	
	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	年度		上期予想	年度予想
情報通信事業部門	668	791	758	696	1,460	1,454	2,914	697	1,394	2,885
FPC	165	279	308	212	444	520	965	204	401	874
コネクタ	120	204	146	101	324	248	571	104	234	483
電子部品	105	114	121	97	220	218	437	87	184	386
エレクトロニクス事業部門	390	597	575	410	988	985	1,973	394	819	1,744
自動車事業部門	361	385	391	421	746	812	1,559	444	806	1,670
エネルギー事業部門	331	335	360	356	666	716	1,382	321	593	1,207
不動産事業部門	27	28	27	26	55	53	108	26	53	108
その他	30	46	26	28	76	53	129	20	35	86
合計	1,809	2,182	2,137	1,937	3,991	4,074	8,065	1,902	3,700	7,700

※2022年度については、2023年度の事業セグメントに合わせる組替を行っておりますが、2022年度の2Q以降の数値は現在最終確認中であり変更になる場合があります。

事業セグメント別 営業利益 推移

単位：億円

	2022年度 実績							2023年度 1Q実績	2023年度予想	
	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	年度		上期予想	年度予想
情報通信事業部門	82	120	106	98	202	204	407	99	166	375
エレクトロニクス事業部門	41	109	99	28	149	127	276	21	80	185
自動車事業部門	△ 13	△ 18	△ 20	△ 15	△ 30	△ 36	△ 66	△ 13	△ 16	△ 5
エネルギー事業部門	△ 6	11	19	21	5	40	45	12	2	21
不動産事業部門	14	13	12	12	27	23	50	12	23	43
その他	△ 5	4	△ 3	△ 6	△ 1	△ 9	△ 10	△ 5	△ 15	△ 20
合計	113	240	213	137	353	349	702	126	240	600

※2022年度については、2023年度の事業セグメントに合わせる組替を行っておりますが、2022年度の2Q以降の数値は現在最終確認中であり変更になる場合があります。



注記:本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。